

名道研の使命



名古屋道德教育研究会会長
西築地小学校長
日野 正行

名古屋道德教育研究会の使命は、名古屋市の道德教育の充実と発展です。あまりにも広がりのある使命ですので、道德教育の今日的課題から、見直します。私は、2つの今日的課題とその解決に向けた名道研の取組について以下のように考えています。

1 教科化への取組

小中学校に「特別の教科 道德」新設
(教科化)
↓
どのように評価をしているのか？
↓
学習シートやノートの開発・提供

この発想は、短絡的で異論もあることでしょう。小学校の教科化元年(平成30年度)に合わせ、道德ノート『心かがやけ』を開発してきました。今年度は中学校向けに学習シートを開発し、評価の一助になればと考えています。

2 なかまなビジョンによる

授業改善への取組

なかまなビジョン
||
主体的・対話的で深い学び → 授業改善
||
考え、議論する道德

大雑把な捉えです。年度末に、「みんなとつくる楽しい授業」「思わず考えたくなる授業」を提案していきたいと考えます。また、課題1とも関連させ、シートやノートを活用した授業についても研究を進めます。



名道研だより

第52号

発行

令和元年6月17日

名古屋道德教育研究会

広報部

meidouken.com

小学校低学年・中学年部会

みんなとつくる 楽しい道德科の授業

教科書や明るい心、道德ノート「心かがやけ」に一工夫加えることで、子どもたちに授業が「楽しい」と感じさせ、子どもたちが自ら考え、友達と伝え合い、自分事として考えを深められるような授業づくりについて研究していきます。

詳細は、部長 畑 直哉(小碓小)まで(IP: 71-3105、381-0171)

小学校高学年・中学校部会

思わず考えたくなる 道德科の授業

発問や板書、導入などの工夫を考えながら、教科書を使った授業の研究をしていきます。小学校高学年と中学校の連携を見越した研究を深めることで、児童生徒が夢や希望に向かって、よりよく生きていこうとする心を育てていきたいと思ひます。

詳細は、部長 松下 恭平(二城小)まで(IP: 71-3313、794-7500)

合同学習会(18:30~)にも、ぜひご参加ください！！

各部会の前に、合同部会を行います。道德の授業の素朴な疑問について、みんなで話し合ひましょう。

発達段階を意識した 授業づくりを目指して



名古屋市道德研究会委員長
稻永小学校
大橋 広道

道德の教科化が小学校で始まって1年がたち、いよいよ、今年度からは中学校で教科化が始まりました。昨年度、小学校で教科化が始まる前には、各校の先生方から「どのように進めたらいいのだろう」「評価はどのようにするのだろう」といった声が多く聞かれ、手探り状態でスタートした学校も多かったのではないのでしょうか。しかし、1年間、道德科の授業を積み重ねてきたことで、多くの先生方が、子どもたちの「心の成長」を感じることができたり、「よりよい授業にしたい」という気持ちを高めることができていたりすることと思います。このような先生方の姿が、小学校だけではなく、中学校にも広がっていくように研究会としても取り組んでいかなければならないと考えています。

また、子どもたちの道德性を着実に高めるためには、発達段階を意識した授業づくりを心掛けていくことが大切です。そのためには、本研究会では子どもたちの発達段階に応じた指導方法や授業の流れの工夫について今一度見つめ直し、研究を進めていきたいと考えています。そこで、今年度から、発達段階を視野に入れた2つの部会「小学校低学年・中学年部会」と「小学校高学年・中学校部会」を立ち上げ、子どもたち、そして私たち教師自身も、楽しく、そして思わず考えたくなる授業を目指して研究を進めていきたいと考えていますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。